

# たたいまあ

第43号

平成23年9月15日(木)

校長 中島 安行

## 2学期の読み聞かせがスタート!

※毎日厳しい残暑が続いています。秋に運動会がある学校は、練習が大変のようです。全国各地で熱中症による死者も出ています。つくづく春に運動会をやっていたよかったなあ、と思います。教室はいまサウナ状態です。扇風機が2台回っていますが、この暑さではあまり効き目はありません。先日の参観日に来られた保護者の方は、その暑さを実感されたことと思います。私は朝の時間に全教室を回っていますが、全校を一回りするころは汗びっしょりになります。まだまだ残暑は続きます。熱中症と紫外線予防のために、引き続き水筒・汗拭きタオル・帽子を必ず持たせてください。

さて、13日(火)から2学期の本の読み聞かせがスタートしました。読み聞かせは毎週火曜日の朝にお願いしていますが、その時間は職員朝会を行っているため、これまで読み聞かせの様子を見ることが出来ませんでした。ぜひ一度その様子を見たいと思っていましたが、今回たまたま職員朝会を月曜日にしたため見ることができました。(大志小に来て2年目にして初めて見ることができました!)全クラス回りましたが、どのクラスも子ども達が静かに聞いていたので安心しました。お母さん方の読み聞かせも感情を込めて読まれとても上手でした。ただ、椅子にすわったまま聞いていたクラスがほとんどでしたので、後ろの席の子は絵本が見づらいようでした。机を教室の後ろに引き、読む人の近くに集まるような体形がいいように思いました。

ついでに個人的な意見を言わせてもらえば、火曜日以外にも読み聞かせにきてもらえると、私も担任も一緒に読み聞かせの時の子ども達の様子が分かっていいなあと思います。が・・・?

朝のお忙しい中に子ども達のために読み聞かせに来ていただき、大変ありがたく思います。これからもどうぞよろしくお願いします。



読み手の近くに寄ってから聞く方がいいね!



この日は担任も読み聞かせに挑戦しました。

# 「うちの子は長続きしません、どうしたらいいの？」

※塾や習いごとに通っている子が多いようですが、「うちの子は長続きがしない」という保護者の声をよく聞きます。PHP 9月号によく似た悩みごとが掲載されていたので紹介します。何かのヒントになれば幸いです。なお、回答者の土屋賢二氏はお茶の水女子大学名誉教授ですが、ある週刊誌にもエッセイを連載中です。文章を読む限り、なかなかユーモアのある方のように思います。

## 【悩み】

10歳になる娘の相談です。娘はとても飽き性です。ピアノ、絵画、水泳等々、数々のお稽古事にチャレンジさせましたが、どれもこれも長続きせず、すぐにやめてしまいます。「根気よく続ければ上手くなるから」「がんばりなさい」と叱咤激励するものの効果はなく、「お母さんだってダイエットするって言って、全然じゃん」と反論される始末。娘は私に似たのかもしれませんが、こんな娘にがんばることの大切さを教えるにはどうしたらいいのでしょうか。(40歳・女性)

## 【回答】

私もあなたに似たのかもしれませんが、子どものころ、書道、絵画、そろばんなど習いに行き、どれも1日でやめてしまいました。習うまでは楽しみにしていたのですが、実際にやってみると思っていたほど楽しくないことが分かるのです。もしすべての人ががんばることができ、がんばれば上手になるのなら、この世はピアニストや画家や水泳選手であふれているはず。だから大多数の人も、あなたに似たのかもしれませんが。



仮に娘さんがピアノをがんばって、本当に上手になったとしましょう。そうなったら大変です。上手になれば、最高級のグランドピアノを買わされ、それを置く家を建て、有名ピアニストに個人レッスンを受けさせ、海外留学もさせなくてはなりません。それだけやっても、プロのピアニストとして食っていけるのは一握りの人です。娘さんがピアノを断念してくれてよかったと思いませんか？

幸い、私は大人になってからも、いろいろ挑戦しては挫折してきました。何百と挑戦して、やめなかったのは2, 3個です。そもそも「がんばれ」と言わなくてはならないようなことは長続きしません。テレビや映画を見たり、買い物をしたり、おしゃれをしたり、旅行をしたりするのにがんばる必要はありません。がんばらなくてはならないのは苦痛なことだからです。がんばっている人の顔が苦しそうなのはこのためです。

人ががんばるのは、生きるためとか、無理をしてでも実現したい目標がある場合です。娘さんは習い事以外に、学校に毎日行く、授業中じっと座っている、母親の小言を聞くなど、無理をしてがんばっているはず。何に面白さを見出すかはだれにも分かりません。でも面白さが分かれば、やめろと言われてもやめることはありません。娘さんが面白さを見出すのを待つことです。

《PHP 9月号「土屋教授のオタスケ！人生相談」より引用》

## こんにちは、<sup>ま</sup><sup>ゆ</sup><sup>か</sup>教育実習生の谷丸真由香です！

※12日(月)から大志小に教育実習生が来ています。名前は、谷丸真由香さん。福岡子ども短期大学生で、志道小の卒業生です。養護教諭の免許状を取得するために、保健室の古館先生の指導のもとに頑張っています。保健室で子ども達の病気やけがの手当をしたり給食を子ども達と一緒に食べたり、元気いっぱい頑張っています。実習期間は10月4日(火)までです。

